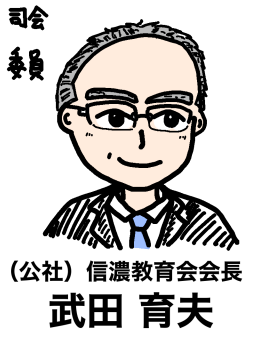


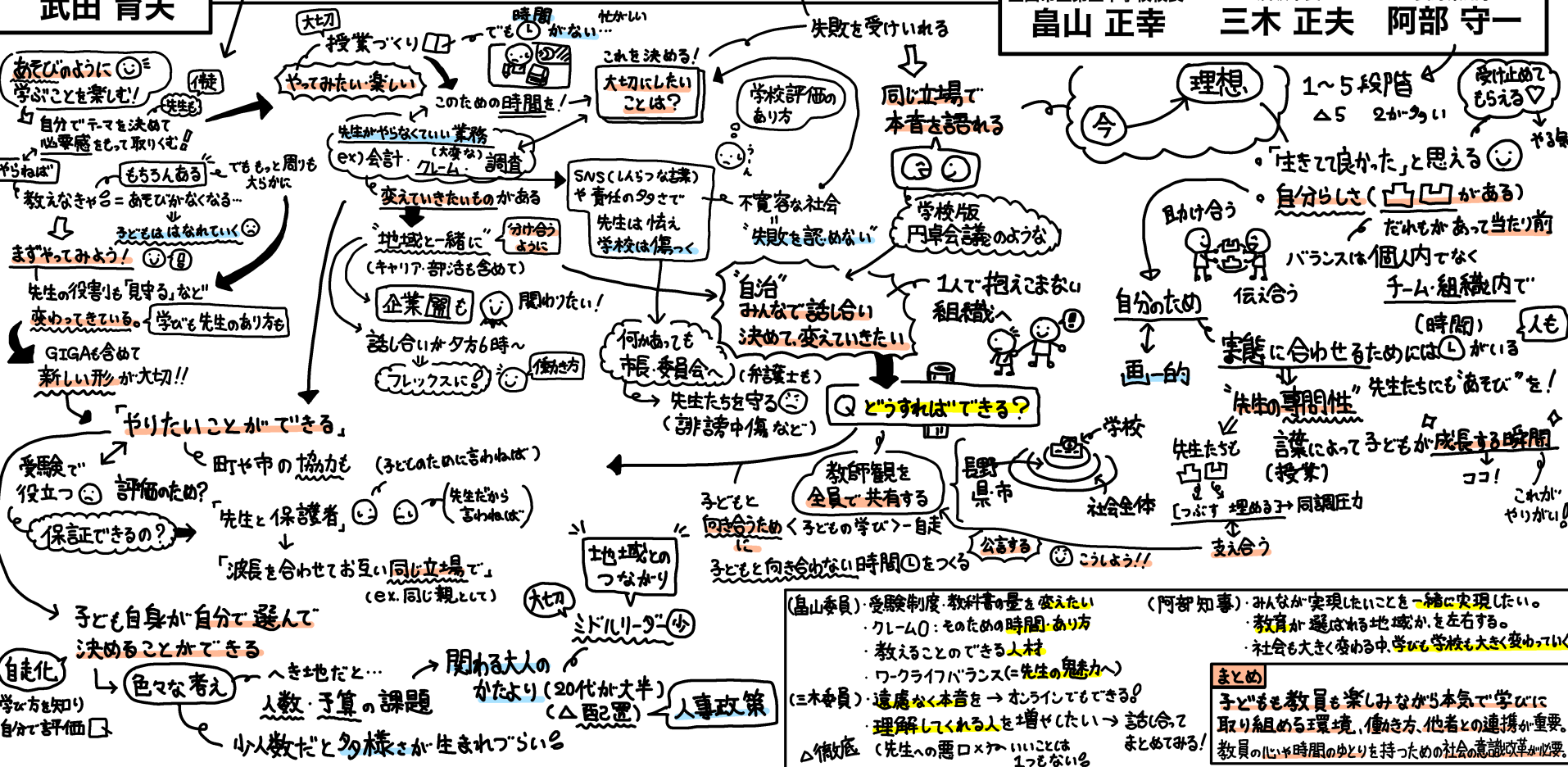
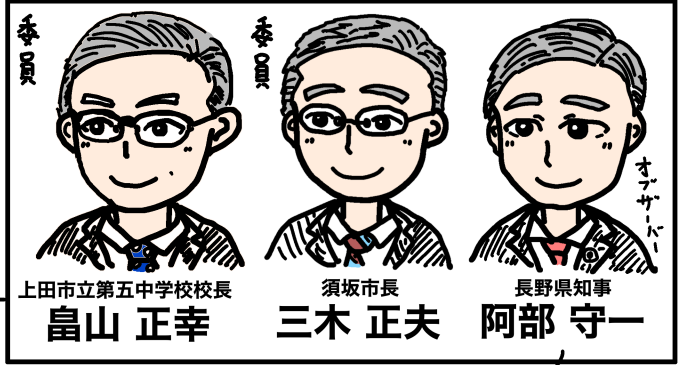
11/14 第4回 信州学び円卓会議 県民意見交換会 in信濃教育会

同じ方向へみんなを変えていく



テーマ もっと長野県での学びを良くするための作戦会議

今回は、『**教員の理想とするこれからの長野県での子どもの学びとは?**』
について話し合う。
本音で安心して 主語は「わたし」 否定せず「ちがうが生まれる気づき!」



- まとめ**
- 子どもも教員も楽しみながら本気で学びに取り組める環境、働き方、他者との連携が重要。教員の心や時間のゆとりを持つための社会意識改革が必要。
 - (富山委員) 受験制度 教科書の量を変えたい。クレーム0: そのための時間あり方。教えることのできる人材。ワークライフバランス(=先生の負担か)。遠慮なく本音を → オンラインでもできる? 理解してくれる人を増やしたい → 話し合えて。△徹底 (先生への悪口メカ) いいことは1つもない。
 - (阿部知事) みんなが実現したいことを一緒に実現したい。教育が選ばれる地域かを左右する。社会も大きく変わる中、学びの学校も大きく変わっていく。